

2026 年 1 月 16 日

各 位

碧海信用金庫

へきしんスタートアップ投資事業有限責任組合 (へきしんAOMI ファンド) の設立について

碧海信用金庫（理事長：深谷 誠）は、信金キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表：鈴木 存）と、標記ファンドを共同で設立しました。

記

1. ファンドの設立目的

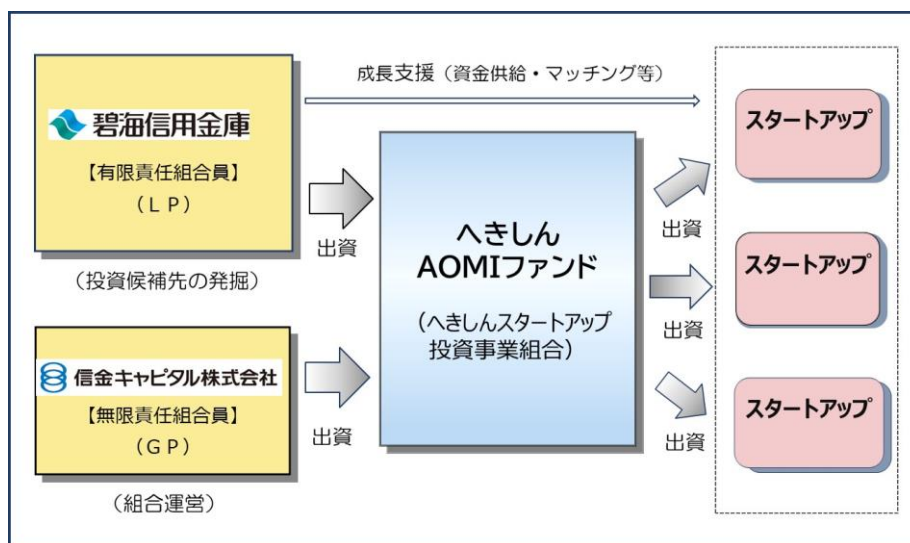
- ・ スタートアップ支援を通じた地域経済の持続的な発展
- ・ 地域におけるイノベーションの創出
- ・ 地域金融機関としての新たな価値創造

お客様の多様な金融ニーズがある中で、融資以外にも資本性資金の提供ができることで地域企業への支援メニューの拡充を図ります。

2. ファンドの概要

名称	へきしんスタートアップ投資事業有限責任組合 (通称：へきしんAOMI ファンド)
出資額	5 億円
出資者	無限責任組合員（GP） 信金キャピタル株式会社 有限責任組合員（LP） 碧海信用金庫
設立日	2026 年 1 月 1 日
運用期間	10 年間（最大 2 年の延長あり）
投資対象	創業後数年以内の取引先、地域との繋がりがあるスタートアップ等 (想定する投資先) ・ 当金庫の取引先企業や地域の課題解決に役立つソリューションを提供する企業 ・ 企業の成長に伴い設備投資や運転資金等の資金需要が見込まれる企業 ・ 新たな業種や成長分野等の有力な担い手である企業

【へきしんAOMIファンドのスキーム図】



3. 本ファンド名称について

碧海は西三河地方の旧郡名。青い海、大海を意味する言葉で「あおみ（碧海）」と呼ばれていたものであり、新しい領域（ブルーオーシャン）へ挑戦するスタートアップをイメージできることから「AOMI」と命名しました。

4. その他

ファンド設立にあたり、1月15日に当金庫本部において報道機関や関係者にご参加いただき「へきしんAOMIファンド」設立発表会を開催しました。



設立説明会の様子

左から信金キャピタル株式会社（茅野雅文取締役、鈴木存社長）、
碧海信用金庫（深谷誠理事長、小田井克篤常務理事）

以 上